

事業所名 GH満天の家

作成日：平成 22 年 12 月 20 日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者の高齢化により、身体機能、嚥下機能等の低下が進み、実際、機能維持が出来ていない。	職員はケアプランに添った記録や状態把握に努め、そのお客様に合うプランを作成する事で、心身機能の低下を防ぎ、残存機能を活かしながら自分らしく生活していただく。	CD体操や歩行訓練、口腔体操のなど、残存機能を十分活かしながら、その方に合った無理の無いプランの作成により、実施していく。	6ヶ月
2	2	地域の方との日常的な関わりが少ない。	地域の方が気軽に立ち寄って頂けるような施設づくりや、地域行事への積極的な参入。	公民館役員の方との連携を図り、地区の情報をいただきながら、地域の方との交流や、公民館行事などへの積極的な参加を図って行く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。